

# 大田市未来につなぐ森づくり構想

— 林業・木材産業の成長産業化と森林の多面的利用の両立を目指して —

平成29年4月

# 目次

## I 構想策定について

- 1 森林・林業・木材産業の情勢の変化
- 2 構想策定の目的
- 3 構想の位置づけ
- 4 構想の期間

## II 森林・林業・木材産業等の現状と課題

- 1 県等の動向
  - (1) 森林資源
  - (2) 原木の需要と供給
  - (3) 林業及び木材産業
  - (4) 森林整備(造林・保育)
  - (5) 豊かな森林の保全
- 2 大田市の森林・林業・木材産業等の現状と課題
  - (1) 森林資源
  - (2) 林業
  - (3) 木材産業
  - (4) 森林(経営・管理)
  - (5) 森林の多面的利用

## III 大田市が目指す森林・林業・木材産業等

- 1 目指すべき方向
- 2 基本的方向
  - (1) 森林を活かし地域産業を伸ばす  
[林業・木材産業の成長化]
  - (2) 森林を守り育て公益的機能を伸ばす  
[森林の適正管理(経営)]
  - (3) 森林を使い次世代につなげる  
[木とのふれあいで森林への理解を促進]
- 3 重点施策
  - (1) 森林を活かし地域産業を伸ばす  
[林業・木材産業の成長化]
    - 1) 伐採推進に向けた原木生産コスト低減及び技術  
研究など新たな取り組み

- 2) 高度な技術を有する人材と森林組合の育成
  - 3) 安定的かつ効率的な原木流通体制の強化
  - 4) 競争力ある木材産業の成長産業化
  - 5) 木材製品の販路・販売の拡大
  - 6) 公共建築物等における木材の利用
- (2) 森林を守り育て公益的機能を伸ばす  
[森林の適正管理(経営)]
    - 1) 生産(伐採)の体系
    - 2) 持続可能な森林管理(経営)システムの構築
    - 3) 確実な森林再生と森林管理(経営)の低コスト化
    - 4) 災害に強い森林づくり
    - 5) 森林の多様性の確保と森林管理(経営)
  - (3) 森林を使い次世代につなげる  
[木とのふれあいで森林への理解を促進]
    - 1) 教育分野と連携した森林への理解促進
    - 2) 環境分野と連携した森林づくり
    - 3) 地域活動への参画
    - 4) 観光・文化と連携した森林の利活用
    - 5) 山村・伝統と木育の推進
- 4 重点的に取り組みを推進すべき森林の区分

## IV 25年後の大田市の森林・林業・木材産業等の姿(成果)

- (1) 森林を活かし地域産業を伸ばす
- (2) 森林を守り育て公益的機能を伸ばす
- (3) 森林を使い次世代につなげる

## V 具体的行動計画

- (1) 森林を活かし地域産業を伸ばす
- (2) 森林を守り育て公益的機能を伸ばす
- (3) 森林を使い次世代につなげる

## VI 構想の推進体制